

## 第57期 事業のご報告

2012年4月1日～2013年3月31日



## The Business Report



証券コード：1795



代表取締役社長

刈谷 純

拝啓、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に緩やかな回復傾向が見られ、また政権交代後は、新政権が掲げる経済政策への期待感や、円高の解消、株価上昇が進んだことから明るい兆しが見えつつありますが、近隣諸国との関係悪化の影響や、円安による輸入物価上昇の影響に対する懸念もあり、先行き不透明な状況が続いています。

建設業界におきましては、公共投資は震災関連復旧工事の下支えにより増加基調にあり、民間工事においては首都圏での補修・改修工事、耐震補強工事の増加、消費税増税前の駆け込み需要によるマンション着工戸数の増加等を受け、建設投資額もリーマンショック以前の水準に近づきつつあります。一方、技術者の「高齢化」「若手不足」「労務費の上昇」といった懸念材料も生じ、経営環境は厳しい状況のなかで推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは工事量の大幅増加が予想されたこともあり、「経営資源の無駄をなくし最大限に活用する!」との年度方針のもと、適正な人員配置、工程管理、精算業務への人員増強等で確実な収益確保に注力し、また情報システム等のクラウド化でリスク管理強化を図るなど、諸施策に取り組んでまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の受注高は、82億95百万円となり、売上高は、100億84百万円となりました。利益面におきましては、大型新築物件の期中完工などで完成工事高が大幅に増えたことにより、営業利益は1億84百万円、経常利益は1億70百万円となりました。当期純利益につきましては、法人税支払等および子会社の業績が不調であったことなどから16百万円となりました。

株主の皆様には引き続きご支援、ご指導を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 当連結会計年度の業績

## ■売上高

10,084百万円

## ■経常利益

170百万円

## ■当期純利益

16百万円

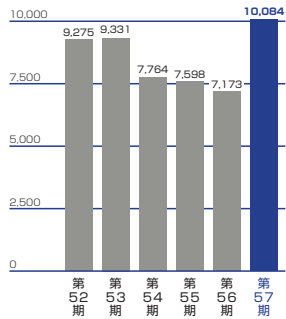
## ■1株当たり当期純利益

3円68銭

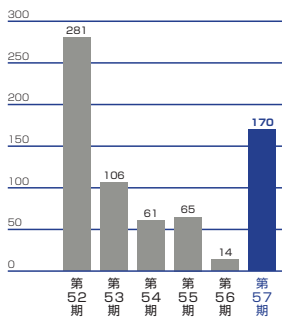
2013年6月

# 財務ハイライト

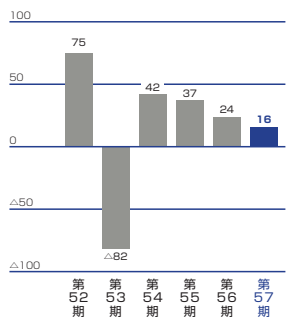
売上高 (単位:百万円)



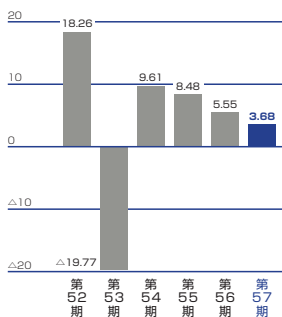
経常利益 (単位:百万円)



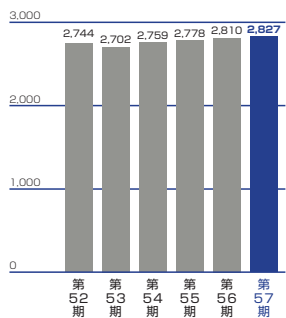
当期純利益 (単位:百万円)



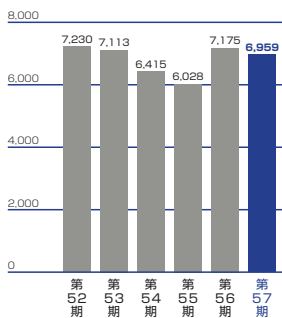
1株当たり当期純利益 (単位:円)



純資産 (単位:百万円)



総資産 (単位:百万円)



	第52期 2008年3月期	第53期 2009年3月期	第54期 2010年3月期
売上高 (百万円)	9,275	9,331	7,764
営業利益 (百万円)	292	110	55
経常利益 (百万円)	281	106	61
当期純利益(△損失) (百万円)	75	△82	42
総資産 (百万円)	7,230	7,113	6,415
純資産 (百万円)	2,744	2,702	2,759
1株当たり当期純利益(△損失) (円)	18.26	△19.77	9.61
従業員数 (人)	79	79	76

	第55期 2011年3月期	第56期 2012年3月期	第57期 2013年3月期
売上高 (百万円)	7,598	7,173	10,084
営業利益(△損失) (百万円)	47	△23	184
経常利益 (百万円)	65	14	170
当期純利益 (百万円)	37	24	16
総資産 (百万円)	6,028	7,175	6,959
純資産 (百万円)	2,778	2,810	2,827
1株当たり当期純利益 (円)	8.48	5.55	3.68
従業員数 (人)	77	91	89

※ 当社は第52期・第53期および第56期・第57期について連結財務諸表を作成しております。よって財務ハイライトの数値は、第54期・第55期はマサル単体の数値、第52期・第53期および第56期・第57期は連結の数値を記載しております。

# 財政状態の概況

資産・負債の状況 第57期 (2013年3月期) (単位:百万円)

流動資産	5,698	流動負債	3,548
		固定負債	583
固定資産	1,260	負債合計	4,131
		純資産合計	2,827
資産合計	6,959	負債純資産合計	6,959

キャッシュ・フローの状況 第57期 (2013年3月期) (単位:百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	△104 (支出)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41 (支出)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19 (支出)
現金及び現金同等物の期末残高	340

## 主な施工中工事のご紹介



(仮称) 中央区晴海マンション  
計画第1期C1街区  
(シーリング防水工事)



東京海上日動ビル本館  
外壁改修工事  
(リニューアル工事)



浜町センタービル  
外装改修工事  
(リニューアル工事)

## 主な当期完成工事のご紹介



アークヒルズ仙石山森タワー  
(メンブレン防水工事等)



御茶ノ水ソラシティ  
(シーリング防水工事)



東京丸の内駅舎  
保存・復原工事  
(リニューアル工事)

## 会社の対処すべき課題

中長期的には建設市場は拡大傾向にあると予想されるなか、新築市場においては、受注競争が激化して淘汰再編の時代に突入し、リニューアル（補修改修）市場では、オフィス需要とともにマンション需要も拡大傾向が顕著であります。そのような状況のなか、資産価値を維持するため、リニューアルへの対応が少しずつ短いサイクルに移行しています。また、顧客のニーズが多様化するにつれて、新築、リニューアルの区分が見えなくなりつつあります。

さらには、技能員の高齢化による施工能力の低下や、若手労働者の不足もあり労務費の高騰等で採算性が低下、受注面でも同業他社との熾烈な受注競争、受注単価の下落など収益圧迫の要因となっています。

当社グループとしては、これらの動向に対処し課題を解決すべく、施工力向上については、技能員の若返りに努め生産性の向上を図り、受注確保については、お客様との信頼関係を今まで以上に深化させ、ニーズに即した提案による特命受注化を推進してまいります。利益面では、採算性を重視した選別受注の徹底等により、工事原価の低減に繋げてまいります。また、販売費及び一般管理費削減運動を継続するなど、一層の収益確保に努めてまいります。

経営管理面は以下のとおりです。

- ① 新築部門とリニューアル部門を統合してから2年が経過し、顧客のニーズに素早く対応できる体制が構築されたことにより、いずれの需要も取り込み受注増強に努めてまいります。
- ② 協力業者のライフワーク制度をより充実させることで、技能の伝承、技術者の若返りなど、一層の生産性の向上を図ってまいります。
- ③ たてもの改装部の陣容を強化し、元請先として官公庁・不動産会社・マンション管理組合等、施主や管理会社からの直接受注の拡大を目指してまいります。
- ④ リニューアル部門、たてもの改装部からの情報提供等により、子会社の民間工事の受注増強を図り、売上増加に繋げてまいります。



# 株式の状況

# 会社概要

## 株式の状況 (2013年3月31日現在)

発行可能株式総数…………… 17,300,000株  
 発行済株式の総数…………… 4,505,757株  
 株主数 …………… 646名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社 操 上	900,000株	20.02%
株式会社 苅 谷	640,000	14.23
化研マテリアル株式会社	210,000	4.67
マサル協力企業持株会	203,700	4.53
苅 谷 純	202,225	4.50
株式会社みずほ銀行	188,650	4.20
野口興産株式会社	132,100	2.94
日本生命保険相互会社	129,200	2.87
マサル従業員持株会	120,029	2.67
菅野産業株式会社	110,000	2.45

(注) 1.当社は自己株式 (9,488株) を保有しております。  
 2.持株比率は自己株式を控除して計算しております。

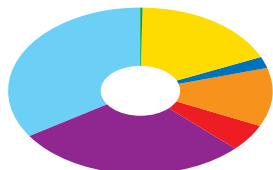
### 所有者別株式分布状況

金融機関	8名	474千株	10.52%
証券会社	4名	6千株	0.13%
その他の法人	33名	2,323千株	51.58%
個人その他	601名	1,701千株	37.77%



### 所有株式数別株式分布状況

1~999株	94名	6千株	0.15%
1,000~4,999株	497名	812千株	18.02%
5,000~9,999株	16名	96千株	2.17%
10,000~49,999株	25名	521千株	11.58%
50,000~99,999株	4名	232千株	5.15%
100,000~499,999株	8名	1,295千株	28.76%
500,000~999,999株	2名	1,540千株	34.17%



## 会社の概況 (2013年3月31日現在)

社 名 株式会社 マサル  
 設 立 1957年9月  
 本 社 東京都江東区佐賀一丁目9番14号

従 業 員 数 78名  
 営 業 所 第1営業部 (東京都江東区)  
 第2営業部 (東京都江東区)  
 第3営業部 (東京都江東区)  
 たてもの改装部 (東京都大田区)  
 千葉営業所 (千葉県市川市)  
 (株) 塩 谷 商 会 東京都大田区多摩川一丁目7番7号

## 取締役および監査役 (2013年6月25日現在)

代表取締役社長 苅 谷 純  
 取締役副社長 操 上 悦 郎  
 常務取締役 齊 藤 誠 一  
 取締役 照 井 良 二  
 取締役 山 崎 栄 一  
 取締役 大 木 信 雄  
 常勤監査役 内 藤 龍 夫  
 監査役 近 藤 忠 憲  
 監査役 柴 谷 晃

## 株主優待制度について

当社は決算月 (3月末) および中間決算月 (9月末) 現在で一定株数以上保有の株主様に対して、「ジャンボ宝くじ」を贈呈いたしております。

### 株 主 優 待 の 内 容

3月31日現在で1,000株以上保有

#### ◆「サマージャンボ宝くじ」10枚贈呈

9月30日現在で3,000株以上保有

#### ◆「年末ジャンボ宝くじ」10枚贈呈

※ 発送は宝くじ発売初日を予定しております。

(発売月の目安)

サマージャンボ宝くじ…………… 7月  
 年末ジャンボ宝くじ…………… 11月



※写真は前年度分です。

## 株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当 毎年3月31日  
 中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人および  
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 〒168-0063

郵便物送付先(※) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先(※) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(※) 平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が上記のとおり変更となっております。

(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

### 【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
 証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いたします。

公告の方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <<http://www.masaru-co.jp/>>

上場金融商品取引所 大阪証券取引所 (JASDAQ市場)



〒135-8432 東京都江東区佐賀一丁目9番14号

Tel 03-3643-5859 Fax 03-3643-5481

<http://www.masaru-co.jp/>